

厚真町地域おこし協力隊

農業支援員
 やまなか てるお
山中 輝夫さん(41歳)
 着 任▽令和2年4月(1年目)
 出身地▽横浜市



国際的な経験が豊富のようです。父の仕事の関係で、5歳から12歳までイギリスで暮らし、中学時代は栃木県で生活。米国テネシー州の高校を経て京都市内の大学を卒業し、外資系の企業に就職しました。香港でも生活したことがあります。農業は、まったく無縁でした。

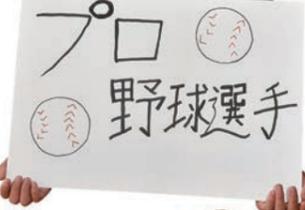
「なぜ、地域おこし協力隊に」
 都会での生活が長いので、自然環境が豊かな場所ですらすが夢でした。テフノロジーを駆使すれば、農業には将来性があると思いました。農業関係の地域おこし協力隊に応募しようと考え、数年前から、香川県さぬき市や静岡県御前崎市など、各地の状況を調べていました。空港が近くて自然に恵まれ、さらに就農の教育プログラムが充実して生活が成り立つ場所が厚真町だったので。訪れたことはありましたが、迷わず「ここだ」と決めました。

「これからの思いを教えてください」
 まずは、3年かけて基礎を身に付けたい。その後、農地を持つのが夢です。先輩が培ったことをなぞるだけでなく、プラスチックで農業に付加価値をつけ、町や地域に恩返ししたいと思っています。今、ハウレンソウの水耕栽培に挑戦しています。少ない栽培スペースで収益を上げるためにはどうしたらいいかを考えています。

「研修生として5カ月が経ちましたね」
 主力のハウレンソウを中心に、アスパラやイチゴ、ブロッコリー、ミニトマトなどの栽培方法などを学んでいます。町内の農家に出かけて水稲について教えてもらうこともあります。奥が深く、向き合えば向き合うほど学ぶことは多い。指導者や先輩も、丁寧に教えてくれますから、当初抱いていた不安はありません。人生の転機は、「正しい判断だった」と思っています。



橋場 鳳太郎くん



高橋 凜久くん



発表します!!

将来の夢&目標

厚真中央小学校6年



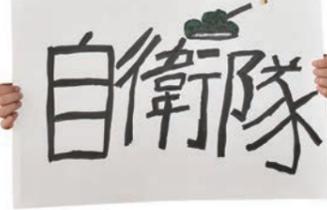
佐藤 聖太くん



小山 蒼太くん



寺坂 星珠くん



Vol.249



厚高インフォメーション
 Atsuma High school Information

学校の取り組みをご覧ください。
 厚真高校ホームページ
<http://www.atsuma.hokkaido-c.ed.jp/>



■早来中での高校説明会

(7月16日)
 我孫子達也教頭が、早来中学校で3年生を対象に高校説明会を行いました。「ちいさくて あったかい 厚真高校」について、日ごろの取り組みや学校の様子、卒業生の進路実績などを丁寧に説明しました。来春の生徒募集につながることを祈っています。

■進路ミュージカル(7月21日)
 札幌市の芸術専門学校2校による「進路ミュージカル」が、本校体育館で開かれ、全校生徒が鑑賞しました。訪れたのは、札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校と札幌マンガ・アニメ&声優専門学校のカヤスト6人、スタッフ11人、教員3人。生徒は、今後の進路について考え、将来の夢や目標を持つ大切さを学びました。

■インターシップ農業体験(7月22日)
 昨年度から、1年生は職業体験「1次産業を観る・知る・感じる」を行っています。町農業担い手育成センターで、町の基幹産業の農業を体験しました。ハウレンソウの収穫や選別、イチゴの収穫、ミニトマトの収穫、畑の管理(除草)などを体験し、生徒は農業の大変さと楽しさを学びました。多くの方のご協力で有意義な実習ができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

■防犯・薬物乱用防止教室(7月27日)
 苫小牧警察署から講師2人が来校し、全校生徒で受講しました。



イチゴの収穫を体験した生徒たち

■「防犯教室」では、不審者による犯罪の被害事例や防犯対策、防犯方法を学習。「薬物乱用防止教室」では、薬物の恐ろしさや正しい知識を身につけ、自分で自分を守ることの大切さを学びました。

■苫小牧市内の中学校訪問(8月4、6日)
 遠藤秀明教育長と南原賢二校長が、学校案内パンフレットを持参し、3日間かけて苫小牧市内の中学校を訪問しました。一人でも多くの中学生が、来春「厚高生」として高校生活をスタートしてくれるように、厚高の魅力アップに励みます。

短歌

りんどうは夜はすばみで日が差せば色あざやかに開きて見ほれる
 娘より心配の電話弟への心づかいに頭が下がる
 震度七地震発生夜明け前時計の止まる三時八分

あつま文芸友の会発行「文芸あつま第二十四号」から抜粋

上野 宮崎 静恵
 本郷 湯浅 悦子
 京町 木村 百合子

まちの★
 アイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
 <メール>
kikaku@town.atsuma.lg.jp



あらい こうがくん(3)



うちざわ いぶきくん(3)



すえひろ あらたくん(3)